

こんにちは!

由利本荘市議会です



すべり台だ〜い好き! (千刈町内会レクリエーション大会/5月31日)

6月定例会

6月定例会トピックス	▶ P 2
6月定例会審議結果	▶ P 5
ここが聞きたい 一般質問	▶ P 6
政務活動費報告	▶ P10
お知らせします 議会の動き	▶ P11
愛LOVEゆりほんじょう	▶ P12



お兄ちゃんも、じょうず!



由利本荘市議会だより

令和8年/2026年8月1日 第85号



6月定例会のトピックス



令和8年6月定例会が、5月29日から6月17日までの20日間の日程で開催され、専決処分報告10件、人事案件29件、条例関係8件、契約関係1件、補正予算10件、その他2件の計60件が審議され、すべて原案のとおり承認・可決されました。

また、請願2件、陳情1件について採択され、継続審査中の陳情は不採択と決しました。

さらに、委員会発案2件も可決されました。

文中の記号は次のとおり所管委員会を表しているものです。

①総 … 総務常任委員会 ②教 … 教育民生常任委員会 ③産 … 産業建設常任委員会

小中学校ICT機器等賃貸借更新事業

ICT環境の老朽化対策および教育DX推進を目的に関連機器が更新します。 ④教

問 どのような内容か。

答 これまで課題のあったネットワークの遅延解消や快適なICT環境整備に向け、サーバの更新、教職員用ノートパソコンの更新、普通教室のプロジェクターの更新、学習系インターネット接続の方式の変更となっている。なお、事業費は7億9014万9360円であり、いずれも今年度9月からの稼働開始を予定している。

地域クラブ参加への支援

82万3千円を増額補正します。 ⑤産

問 支援の内容は。

答 経済的困窮世帯の生徒に対し地域クラブ参加などを支援する経費を追加する。

子どもたちの学びの機会の確保のため、経済的な理由で体験格差が生じないよう支援を行ない、健やかな成長を願う。



市道路線の認定

秋田県より移管された旧道を認定します。 ⑥産

問 認定の経緯は。

答 県道鳥海矢島線のバイパス道路が完成に至ったことから「中直根線」を認定する。



向かって右が市道中直根線

選ばれる職場づくりプログラム

企業における女性活躍推進事業「選ばれる職場づくりプログラム」を展開します。 ⑦総

問 内容は。

答 市内企業の人材確保・定着支援のためのプログラムで、3回の講座を通じて「気づきから始める職場改善、自社の課題の洗い出し」「課題を解決に導く改善策と目標づくり」「改善目標の発表と振り返り」を予定。社会保険労務士が講師を務める。

ツキノワグマ誘引樹木伐採事業

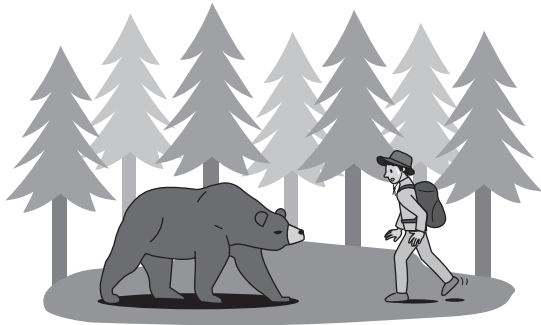
カキやクリなどのクマを誘引する樹木伐採事業費を増額します。

(産)

問 補正額は。また、市民の不安解消の取り組みは。

答 当初予算150万円に対して、303万2千円の増額補正を行う。

市街地中心部への出没が相次ぎ、市民の不安が増していることから、出没情報だけでなく、駆除状況の周知についても検討をしていく。



スクールバスの購入契約

岩城地域、大内地域のスクールバス3台を更新します。

(教)

問 更新の理由は。

答 購入後11年から12年を経過しており、その走行距離も岩城地域の1台は走行距離20万キロメートル、大内地域2台は、それぞれ27万キロメートル、32万キロメートルを超えている。また、下回りの損傷もあり安全確保のため更新する。契約額は3台で2513万9400円であり、納入は令和9年2月末を予定している。



購入契約したスクールバス

令和8年度AIオンデマンド交通導入運行実証事業

エリアの追加、3台体制、運賃大人400円小人200円にて実施します。

(総)

問 運賃値上げの理由と、アプリによる値引きが今後も継続されるのか。

答 本格稼働時の市の財政状況を考慮し、持続可能性を検証するため、昨年度の300円から今年度は400円に値上げして検証する。アプリ割引は昨年度と同様に大人100円、その他50円の割引を検討している。



のれッパ運行エリア図

第3弾キャッシュレス決済ポイント還元事業

物価高騰対策として第3弾キャッシュレス決済ポイント還元事業を実施します。

(産)

問 第3弾に至った経緯は。

答 第2弾キャッシュレス決済ポイント還元事業と生活応援券発行の実施の結果、生じた残額1億4288万6千円を活用し実施する。今回はキャッシュレス決済のみとし、期間は9月1日から12月31日までで予算に達次第終了する。還元率は一般店20%、大型店5%とする。利用出来る加盟店は約670店舗を想定して、準備に入る。

東北 移住&つながりフェア

「東北 移住&つながりフェア」へ出展しました。(総)

問 実際に移住につながった割合や、秋田県での移住促進の取り組みは。

答 関東地方の10組14人が来訪し、そのうち1人が移住につながる可能性があると分析している。県でも移住促進のマーケティングを行い、必要な情報は「仕事」と「住まい」が最も重要。Uターン希望者は女性が多く、特に既婚者、未就学児がいる家庭、子育て世代の関心が高い。県ではこれらの層をターゲットにした施策を進めており、由利本荘市でも保育園や教育に関する施策がこれに繋がると考えている。

6月定例会

請願・陳情結果

不採択

○陳情第1号（継続審査中）
選択的夫婦別姓制度の導入を国に求める意見書提出についての陳情
秋田弁護士会 会長 竹田勝美

採 択

○陳情第5号
豊かな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引上げを図るための2027年度政府予算に係る意見書提出についての陳情
秋田県教職員組合 執行委員長 小林久美子

○請願第3号
地方財政の充実・強化を国に求める意見書提出についての請願
連合秋田本荘地域協議会 議長 清野英之
紹介議員 岡見善人

○請願第2号
ツキノワグマの市街地への出没増加対策の財源として、森林環境譲与税の積極的活用を検討することを由利本荘市に求める請願
山下友宏
紹介議員 松本学

国民健康保険税条例の一部を改正

法改正で「子ども・子育て支援金制度」が新たに創設されたことに伴う条例の改正です。(教)

問 改正の内容は。

答 全世代と企業が拠出する「子ども・子育て支援金」が令和8年度から医療保険料とあわせて徴収され、児童手当拡充などに充てられる。

令和8年度より国民健康保険税にも、所得に応じて子ども・子育て支援納付金が上乗せされる。

その他、課税限度額の上限額の引き上げと低所得者への軽減判定所得の見直しが行われる。

委員会発案

可決

●委員会発案第2号
地方財政の充実・強化を国に求める意見書の提出について

意見書提出

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣
国土交通大臣 デジタル大臣
内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策
若者活躍 男女共同参画 共生・共助）

●委員会発案第3号
豊かな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引上げを国に求める意見書の提出について

意見書提出

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
総務大臣 財務大臣 文部科学大臣



人事案件

同意

■教育委員会教育長（任期：3年）

土倉新也氏（再任）西目地域出戸

■教育委員会委員（任期：4年）

小坂綾子氏（再任）本荘地域中梵天

■固定資産評価審査委員会委員（任期：3年）

澤田宣夫氏（再任）本荘地域石脇

斎藤弘隆氏（再任）本荘地域一番塚

加賀秀喜氏（新任）西目地域西目

■農業委員会委員（任期：3年）

佐々木純一氏（再任）本荘地域赤田

富樫公一氏（再任）本荘地域薬師堂

板垣利明氏（再任）本荘地域滝ノ沢

菅原文克氏（再任）本荘地域大沢

三浦徳也氏（新任）岩城地域内道川

井上博美氏（新任）本荘地域石脇

畑留美子氏（再任）矢島地域七日町

佐藤角栄氏（新任）矢島地域荒沢

豊島靖喜氏（再任）矢島地域元町

吉田真大氏（新任）岩城地域内道川

尾留川敏氏（新任）由利地域前郷

巴寛一氏（再任）由利地域町村

伊東金一氏（新任）由利地域森子

石井健一氏（新任）大内地域岩谷麓

伊藤純二氏（新任）大内地域大内三川

山田典雄氏（新任）大内地域羽広

佐々木亨氏（再任）大内地域加賀沢

加藤三敏氏（再任）大内地域中俣

小野晃一氏（再任）東由利地域館合

佐々木善永氏（新任）東由利地域宿

齋藤誠氏（再任）西目地域西目

真都氏（再任）鳥海地域猿倉

佐藤樹氏（再任）鳥海地域上笹子

佐藤崇氏（再任）鳥海地域栗沢

条例関係

可決

- 国民健康保険税条例の一部を改正する条例案
- 地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例案
- 老人福祉施設におけるサービスに要する費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例案
- 介護保険条例の一部を改正する条例案
- 本荘マリーナオートキャンプ場条例の一部を改正する条例案
- ゆりの里交流センター条例の一部を改正する条例案
- ガス供給条例の一部を改正する条例案
- ガス事業、水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案

契約関係

可決

◆物品（岩城地域・大内地域スクールバス）

購入契約の締結について

契約金額：2513万9400円

契約の相手方：秋田トヨペット株式会社本荘店

店長 山本芳則

市道認定

可決

◎中直根線

秋田県より移管された旧道について認定するもの



議案表決結果一覧表

○：賛成 ×：反対

会派・議員名 案件名	高 志 会									明日をひらく					立憲民主党		市民の窓口		公明党	無所属		表決数		議決結果	
	高橋 信雄	伊藤 順男	堀井新太郎	小田 彩	佐藤 義之	甫俣 貴子	長沼 久利	佐藤 健司	大友ます子	佐々木 司	正木 修一	泉谷 越馬	新宅 慈	小松 浩一	渡部 聖一	岡見 善人	栗野 希穂	大友 孝徳	松本 学	佐藤 正人	橋島 達也	小川 光弘	賛 成		反 対
陳情第1号	×	×	×	×	×	×	×	—	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	○	×	×	4	17	不採択

※陳情第1号：選択的夫婦別姓制度の導入を国に求める意見書提出についての陳情

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。 ※佐藤健司議長は、採決に加わりません。



一般質問

一般質問とは、議員が行う市政全般についての質問です。すべての質問項目は次のとおりです。(内容を掲載している項目番号には、○をつけています。)

6P 泉谷赳馬 (明日をひらく)

- ① 由利本荘看護学校及び県立衛生看護学院サテライト校について
- ② 本市沖洋上風力発電事業について

7P 甫仮貴子 (高志会)

- ① 第149回秋田県種苗交換会の開催に向けて
- ② 本市のB&G海洋センターの維持管理と将来ビジョンについて
3. 樹木の倒木等による市民の安全管理について

7P 橋島達也 (無所属)

- ① 自転車の安全利用に向けた走行環境の整備と教育の充実について
- ② 資材高騰・供給危機による地域経済及び公共事業への影響について

8P 佐々木司 (高志会)

- ① 山活と農村RMOについて
- ② ごみ処理について

8P 栗野希穂 (立憲民主党)

1. 若年女性に「選ばれる」ための意識改革と対話の場について
2. 若者の声を「政策につなげる仕組み」について
- ③ クマ出没対策と生活圏・労働環境の安全確保について
4. 海水浴場周辺における風力発電施設の安全対策について
- ⑤ 統廃合に伴う学校の歴史継承と“ふるさと愛”の醸成について

9P 大友孝徳 (市民の窓口)

- ① ファシリテーター専門職導入で市職員の「聴く力」の底上げを
2. 島根県大田市大森町に学び関係人口創出と移住促進を
- ③ 相次ぐ風車破損事故から市民を守るために
- ④ 部活動の移動に安心安全なルールづくりと支援体制を

9P 小川光弘 (無所属)

- ① 子育て支援の拡充と少子化対策について
- ② 災害避難場所について
- ③ 立地適正化計画について



6月定例会では、7人の議員が質問に立ちました。YouTube配信をQRコードよりご覧になれます。



答 学生の住居や通学費などの支援は、この地域での看護人材確保に向けた取組みとして検討の意義はあると感じているが、現時点では県から学校運営の経営方針などが示されていないため、具体的なお答えはできない。

問 県は由利本荘看護学校を県立衛生看護学院のサテライト校とする方針を固め今年7月に募集要項を配布開始、令和9年4月のサテライト開始を予定している。

答 サテライト校の学生確保は、本市の看護人材確保としても重要である。学生確保のため、看護学生の住居や通学などの支援が必要と考えるが、学生の支援について当局の考えは。

由利本荘看護学校 サテライト化



泉谷赳馬
(明日をひらく)



答 再エネ電力は地域固有の資源である再生可能エネルギーを活用して発電するものであることから、その地域で利活用することは理にかなっているものと考えており、洋上風力で発電された電気についても利用しやすい仕組みの構築について、法定協議会などでお願いしてきた。

本市沖で発電した電気を本市の公共施設などで活用することは理想的な取組みであるが、その前提として発電事業者から低い価格で供給してもらう必要がある。

問 地元の海域で発電される電気を地元で利用するという観点から、洋上風力由来の電力やその環境価値を、公共施設や学校施設などの市有施設において活用する考えはあるか。

本市沖洋上風力発電事業



10月31日から11月4日に開催される
第149回秋田県種苗交換会

される。

答

県全体では90億円、本市では5億円の経済効果が期待される。

問

経済波及効果は。

に努める。

答

適切な情報提供に努めるとともに、引き続き伴走支援

オローアップや導入補助は。

問

地域農業者が新技術を学び取り入れていけるようなフ

第149回秋田県種苗交換会の開催に向けて



南坂貴子
(高志会)



問 開催期間中における市民生活への影響と交通渋滞緩和策は。

答

大規模駐車場を分散配置しシャトルバス輸送する。主会場であるナイスアリーナ周辺への車両集中を抑制し渋滞緩和に努める。

本市B&G海洋センターの維持管理と将来ビジョンは

問

施設の長寿命化は。

答

修繕は不具合箇所を優先し対応。現在は具体的な長寿命化計画はない。今後とも指定管理者やB&G財団と連携を密にし、安心して利用できるよう適切な維持管理に努める。

問

プール施設の今後と修繕計画は。

答

将来の人口動向や利用者数を考慮し、令和18年までに一地域一プールの必要性について協議し集約化を図る。B&Gプール・3箇所は当面存続する方針である。

自転車の安全利用に向けた走行環境の整備と

教育の充実を



橋島達也
(無所属)



問

市民が参照できる「市内自転車走行可能歩道マップ」を作成・公開する考えはあるのか。

答

市が独自にマップを作成し、通行の合法性を保証することとは、正確性や責任の観点から課題があると認識しており、現時点において、マップを作成・公開することは慎重に考えるものと判断している。

問

小学生・中学生を通じた体系的な自転車安全教育を継続・充実させる考えはあるか。

答

本荘由利地区の小・中・高など学校の校長と生徒指導担当者が会する協議会において、各校の自転車の交通ルールの遵守状況について情報共有し、小・中・高の連続性を意識した継続的な指導・啓発につなげていく。

資材高騰・供給危機による地域経済及び公共事業への影響は

問

ナフサ不足による経営・生産への影響について支援金や融資優遇などの支援策の考えはあるのか。

答

利子補給などの金融支援を行う。「中小企業融資あつせん事業」についても周知に努め、必要としている事業者に着実に活用していただけるよう取り組む。

問

住宅リフォーム資金助成事業の補助期限内に工事を完了できなかった場合、補助期限を延長する考えはあるか。

答

申請者が不利益を被ることのないよう、対応していく。





佐々木 司
(高志会)



山活と農村RMO

問 農村RMOと本市の動きは。

答 農村RMOという手法が各地域の実情に応じてどのように活用できるのか、地域の皆様との話し合いを重ね必要性や可能性を研究していく。

問 山林を地域資源とするために権利関係整備を。

答 「認可地縁団体が所有する不動産に係る登記の特例」を活用することなど、地域の目指す姿の実現に向けて活動する組織に市関係部局が連携し支援する。

問 固定資産税共有者分割納付を。

答 実務上の課題もあり本市で行うことは考えていない。

問 農村RMOサポート体制を。

答 県の支援策を活用しながら地域の目指す姿の実現にむけて支援していく。

ごみ処理

問 ごみ処理広域化・集約化の対応は。

答 可燃ごみの処理については広域処理に参加。リサイクル施設と中継施設は単独で整備する。

問 一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の方針は。

答 策定から5年以上経過し、大きく状況が変化している。秋田市などとの可燃ごみの処理広域化に向け大きく方針転換を行ったこと、最終処分場の民間施設の活用を含む処理方針や新たな施設整備を行うことに加え、直近のごみ排出量の実績に基づくごみ排出量推計の見直しなどを反映する必要があることから、今年度中に改定を予定している。



クマ出没を踏まえた生活圏周辺の環境整備は



栗野 希穂
(立憲民主党)



問 公園や通学路周辺、市管理の施設周辺の草刈りや下草管理、見通し確保についてクマ対策や防犯の観点から、今後どのような場所を優先し、環境整備を進めるのか。

答 緩衝帯整備は、石脇自歩道や通学路など、クマ出没箇所を中心に実施し、松涛公園や本荘公園など目撃情報のある施設なども刈り払いを進めたい。

問 今後どのようなスケジュールで環境整備や安全対策を進めるのか。

答 草木が繁茂する時期を重点期間とし、猟友会の意見をとり入れながら選定し、準備を進めている。

問 進め方や整備状況などについて、市民へどのように情報発信するのか。

答 出没情報に加え、緩衝帯整備予定箇所、捕獲用わなの設置状況や捕獲状況についても様々な手段で情報提供を行う。



クマ出没当日の松涛公園（本荘石脇地区）

統廃合に伴う学校の歴史継承と「ふるさと愛」の醸成について

問 閉校後の歴史継承について、今後の方向性は。

答 誰にとっても、その「もの」自体に歴史的な価値がある場合は移設も考慮しつつ現物の保存と活用を図る。「もの」として残しにくい閉校した学校の記録や記憶などについても、デジタルの力を活用し、後世に学校の証しが残せるよう、工夫を凝らしながら引き続き取り組む。



大友孝徳
(市民の窓口)



ファシリテーター 専門職導入で市職員の 「聴く力」の底上げを

問 市民の声を積極的に聴き、合意形成を支えながら政策を進める力は、これからの自治体にとって最も重要では。

答 ささまざまな機会をとらえながら、市職員のファシリテーション能力向上を図り、市民と共に政策を作り上げるプロセスを確立するよう努める。

相次ぐ風車破損事故から 市民を守るために

問 2018年2月に発生した本荘港風力発電所の風車ブレード破損事故では、長さ約12mの破片が最大100m先まで飛散した。市民や観光客の安全を第1に考慮し、本荘マリーナ海水浴場に海開きの間は、本荘港風力発電所

の停止を国に求めるべきでは。

答 本荘港風力発電所が重大かつ切迫した危険な状態にあるとは認識しておらず、法的根拠のない中で、国に風車の停止は求めない。



本荘マリーナ海水浴場に至近の風車

部活動の移動に安心安全な ルールづくりと支援体制を

問 国は部活動の地域展開に伴う移動手段の確保を重要課題と位置付け、スクールバス活用や地域交通との連携を含めた交通体系の再編に補助している。本市も積極的に活用すべきでは。

答 部活動の地域展開が進み、活動が広域化され、これまでに以上に地域公共交通のニーズが高まれば、コミュニティバスのルートやダイヤ改正の検討材料として活用する。

子育て支援の拡充と 少子化対策は



小川光弘
(無所属)



問 最重要課題とされている少子化対策として、第1子出産100万円、第2子50万円、第3子100万円としたらどうか。

答 市独自の子育て支援金として、第2子に10万円、第3子の支援も含めると、第1子は10万円、第2子は20万円、第3子以降は30万円の支援となっており、高額な経済支援は慎重に検討すべき課題があると考えている。

災害避難場所について

問 市が定める避難場所において、同行避難を原則とし「人間とペットは別々の場所になる」とあるが、ペットと一緒に居られる同伴避難にしてはどうか。

答 ケージへ収容され、避難所汚損や鳴き声での迷惑がないことなど、周囲への配慮を盛り込んだ一定の条件が満たされる場合には、適切なゾーニングを図ったうえで「同伴スペース」が確保できるよう対応したいと考えている。

立地適正化計画は

問 人口減少の中で広大なインフラ整備や行政サービスをどうやって行くか「令和26年度の都市の姿を展望」とあるが、どのように計画をしているのか。

答 立地適正化計画は、地域の力を集結し人々の交流を育む魅力的な「まちなかの創出」、災害に強く住み続けやすい住居環境の整備、市街地と郊外を結ぶネットワークの確保の3つの方針に基づいて事業を実施していく。また、住居誘導や都市機能の集約については、居住や都市機能施設の建て替えなどの機会に合わせて、緩やかに誘導していくこととしている。



政務活動費の収支を報告します

本市の政務活動費は、会派や議員が行う調査研究などの活動に充てることができます。令和7年11月～令和8年3月は月額15,000円を交付され、収支報告書の提出が義務付けられています。

※議会のホームページでも政務活動費の収支報告を掲載しています。



▶ 由利本荘市政務活動費交付金の執行状況(令和7年11月から令和8年3月)

(単位:円)

会派名・議員名		高志会	明日をひらく	立憲民主党	市民の窓口	公明党	橋島達也議員	小川光弘議員	佐々木司議員	合計
収入	交付金 (1人月額15,000円交付)	720,000	375,000	150,000	150,000	75,000	75,000	75,000	30,000	1,650,000
	計	720,000	375,000	150,000	150,000	75,000	75,000	75,000	30,000	1,650,000
支出	調査研究費	57,600	30,000	12,000	12,000	6,000	6,000	6,000	2,400	132,000
	研修費	61,085	20,000	68,260			40,000	10,000		199,345
	広報費	310,453	499,604	8,151	174,559					992,767
	広聴費									0
	要望・陳情活動費									0
	会議費									0
	資料作成費	263,894	169,122			17,654				450,670
	資料購入費	20,275				31,671				51,946
	人件費									0
	事務所費			60,000						60,000
	計	713,307	718,726	148,411	186,559	55,325	46,000	16,000	2,400	1,886,728
残 額		6,693	0	1,589	0	19,675	29,000	59,000	27,600	143,557

※令和7年度は市議会議員改選のため前期(4月から10月)と後期(11月から翌年3月)に分けての交付となっています。

※佐々木司議員が令和8年1月1日より高志会に加入したため、佐々木司議員個人への交付額は2カ月分(令和7年11月から12月分)、高志会への交付額は9人×5ヶ月分+1人×3ヶ月分(令和8年1月から3月分)の交付となっております。

※残額分は市に返還し、交付額を超える支出については、各会派及び議員が負担しています。

議会を見よう！知ろう！

▶ 次の定例会は9/2～9/24 ◀

本会議でどんなことがどのように話し合われているのか、様々な手段で知ることができます。皆さんの暮らしに直結していることばかりです。ぜひご覧ください。

★議会を傍聴！ライブで！

★会議録で読む

★ケーブルテレビで生中継

★由利本荘市議会YouTubeチャンネルでライブ配信

由利本荘市議会YouTube
チャンネルはこちら→



市議会カレンダー

● 9月定例会の予定 ●

日	月	火	水	木	金	土
8/16	17	18	19	20	21	22
23						29
30	31	9/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	10/1	2	3



8月21日(金)
正午までに受理する
請願・陳情を審議
する予定です

議会の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問い合わせください。(TEL24-6386)

議日誌

(4/1～6/30)

4月	3日	議会報編集特別委員会
	10日	議会報編集特別委員会 教育民生常任委員会協議会
	17日	議会改革特別委員会
	21日	当局との連絡会議
	28日	議会全員協議会
5月	22日	議会運営委員会 議会改革特別委員会 教育民生常任委員会協議会
	29日	本会議(開会) 議会全員協議会
6月	5日	本会議(一般質問)・8日
	8日	議会運営委員会
	9日	委員会(議案審査)～10日
	17日	議会運営委員会 本会議(閉会) 議会改革特別委員会
	23日	議会報編集特別委員会
	24日	新潟県長岡市議会行政視察来訪 大阪府大阪市会行政視察来訪
	30日	千葉県八街市議会行政視察来訪

議長公務(主なもの)

4月	3日	民生児童委員協議会
	7日	新入社員合同歓迎会
	10日	本荘さくらまつりオープニングセレモニー
	21日	第149回秋田県種苗交換会協議会設立総会
	23日	東北市議会議長会定期総会(青森県八戸市)
	24日	地域農業再生協議会総会
	28日	秋田由利牛振興協議会総会



【議長公務】
詳細はこちらから↑

5月	1日	本荘東小学校開校記念式典
	3日	丸亀お城まつり(香川県丸亀市)
	5日	佐久パルフェスティバル・佐久鯉まつり(長野県佐久市)
	11日	全国伝統工芸品振興市議会協議会(東京都)
	14日	由利本荘市観光協会通常総会
	15日	由利本荘市商工会通常総代会
	18日	市と市議会との合同要望(秋田市)～19日
	19日	国道398号改良整備促進期成同盟会通常総会(湯沢市)
	26日	管工事協同組合通常総会 由利本荘市スポーツ協会評議員会
	27日	全国市議会議長会定期総会(東京都)
	28日	市議会議員共済会代議員会(東京都) 本荘由利森林組合通常総代会

6月	7日	鳥海新緑まつり
	12日	本荘税務署管内青色申告連合会通常総会
	15日	本荘由利産学振興財団評議員会
	20日	由利建築士会通常総会式典
	23日	本荘東小学校竣工修祓式 芸術文化協会連合会表彰式
	24日	市と市議会との合同要望(宮城県仙台市・東京都)～26日

議長交際費

	4月	5月	6月
慶祝、 協賛など	37,000円 (3件)	76,200円 (9件)	39,000円 (7件)
弔 事	0円 (0件)	0円 (0件)	59,000円 (1件)



【議長交際費】
詳細はこちらから↑



由利中学校 3年

三浦 宣 さん
(町内名 森子)



ゆりほんじょう

vol.43

岩城小学校 6年

加賀谷 芽衣子 さん
(町内名 川北)



温かさに包まれた私の地域

「いってらっしゃい」「気を付けなよ」と地域の方が家族のように登校中の私に声をかけてくれます。その声かけに温かさを感じ、今日も頑張ろうと励まされます。私の地域では老若男女、皆が笑顔で声をかけ合っています。とても素敵なことだと思います。

5月に修学旅行先で同窓会東京支部の方々と交流会をし、私たちは大学で准教授をされている方と話げできました。その方のご実家が私の家の近所だと知り、とても親しみを覚えました。進路の悩みに対し、「夢や目標をもつことの大切さ」をアドバイスしてくださいました。地域を離れても、郷土を愛し、見守っている方々がいることを心強く感じた瞬間でした。地域の方々は私たちを様々な形で支えています。その期待に応えられるよう、これからも地域を愛し、学校を愛し、誇りをもって頑張っていきたいです。

素晴らしい景色を守り続けるために

わたしの住む地域は、自然が豊かで、とてもリラックスできる場所です。建物の中からの景色を楽しんでいるとき、友達とお花見をしようと町を歩いているときなど、「自然が多いっていいな」といつも思います。わたしは、どこを見渡しても見える自然が好きです。特に、わたしの家から歩いて行けるところに、「道の駅岩城」があります。そこには、おいしいご飯や、地域でつくられた野菜などがあります。休日はお客さんがたくさんいて、にぎわっています。そこから見る海や夕日は、何度見ても感動するし、あきません。地域の宝物だと思います。だからわたしは、クリーンアップなどのボランティア活動に積極的に参加して、これから先の未来も、みんながきれいな景色を楽しめるようにがんばりたいです。

まちの声から



大内地域
(町内名 小栗山)

伊藤 和哉 さん

医療・介護従事者の 処遇改善について

政府は看護師や介護職をはじめとする社会基盤を支えるケア労働者について、その役割の重要性に比して賃金水準が低い状況にあるとの認識のもと賃上げ支援に踏み出し、令和6年の診療報酬・介護報酬・障害福祉報酬について賃上げに特化した『評価料』や『加算』を盛り込みました。しかし「2.5%のベースアップ目標」を掲げたものの、実際の診療報酬におけるベースアップ評価料や介護報酬の新加算は目標水準に及んでいません。

社会基盤を支えるケア労働者抜きでは社会生活は成り立たず、医療崩壊が懸念される地域からは人が離れ、医療・介護現場では退職者が入職者を上回る状況が全国で相次いでおり、由利本荘市も例外ではありません。

市民の命と健康を守り安心して医療・介護を受けられる体制確保のため、医療・介護従事者の賃上げや人員増となる処遇改善策を国だけでなく由利本荘市独自でも行わなければならないのではないのでしょうか。

編集後記

今号は6月定例会の内容が主になりますが、編集にあたり市民目線を意識し、限られた文字数で、分かりやすく、より良い文章表記、説明写真や図・イラストを考え活発な意見を交わしました。

表紙の写真は、各委員が持ち寄った作品から選定し、今回は副委員長の作品です。

前号の表紙の写真のご縁により、今号掲載の「まちの声から」にも執筆のご協力をいただきました。

今定例会では議員7人の一般質問があり、質問内容を抜粋して掲載しました。もっと詳しく知りたい方は、氏名の脇のQRコードにスマホをかざしてみてください。当日の一般質問の映像が視聴できます。議会だよりの紙面と映像の両方を、ぜひご覧ください。

(佐々木司)

議会報編集特別委員会

委員長 佐藤 正人
副委員長 大友 孝徳
委員 橋島 達也
佐々木 司
新宅 慈
小田 彩
栗野 希穂
伊藤 順男

(議席順)